

家畜衛生だより

平成28年度第3号(綿山羊)
平成28年5月発行

南部家畜防疫協議会
南部家畜防疫獣医師会
(公社)千葉県畜産協会
千葉県南部家畜保健衛生所
〒296-0033 鴨川市八色52
電話 04(7092)2304
夜間・休日緊急(転送されます)
FAX 04(7092)1434

**12か月齢以上のめん羊・山羊が死亡した場合、
又は異常を呈した場合、TSE検査が必要です！**

TSEは伝達性海綿状脳症のことで、めん羊・山羊が発症するスクレイピー等が含まれます。

【TSE検査を実施する基準】

家畜種	状態	検査対象
めん羊 山羊	異常を呈する個体 ① 脱毛、体の痒み ② 歩行がふらつく等の運動障害 ③ 音や光に対して敏感 等	全ての月齢
	死亡個体	12ヶ月齢以上

◎飼養するめん羊・山羊が上記のような症状を示した場合には、
至急、南部家畜保健衛生所までご連絡下さい！

福岡県で非定形スクレイピーが発生しました

＜発生状況＞

福岡県で平成28年3月下旬に死亡しためん羊1頭(11歳)について検査した結果、非定型スクレイピーと診断されました。当該めん羊は焼却処分済みで、同県内の他のめん羊に異常がないことが確認されています。

非定型スクレイピーとは……

○「スクレイピー」は、異常プリオンたん白質を原因とするめん羊、山羊の伝達性海綿状脳症です。

発症すると神経症状などを示し、家畜伝染病に指定されています。

○「非定型スクレイピー」は、これまでに国内で発生が確認されている「定型スクレイピー」と異なり、他のめん羊や山羊に伝染しません。老齢のめん羊や山羊で自然発生することが知られており、EU、米国などで発生が確認されていますが、日本では初の発生です。

○「非定型スクレイピー」、「定型スクレイピー」ともに人には感染しないと考えられています。

毎日必ず家畜を観察し、おかしいと感じた時はすぐ獣医師や家畜保健衛生所に連絡を！

南部家畜保健衛生所 TEL 04-7092-2304

FAX 04-7092-1434

※休日、夜間は転送されますので必ず5回以上のコールをお願いします。